

改善後のしくみ(07年4月試行, 11月本格稼働)

産科救急
症例発生

「基幹病院」
自院収容不可

緊急度: 高

緊急度: 低

胎盤早期剥離, 母体救急など

切迫早産など

「基幹病院」医師が
収容先を独自検索し
紹介を行う。
(県内・県外とも)

神奈川県救急医療中央情報センター(32施設を
対象)検索・紹介を依頼(県内のみ)

県内満床で検索失敗

「基幹病院」医師が県外を検索・紹介

情報センター職員と「基幹病院」医師との連携

情報センター職員 (非医療職)

- 緊急度が低い症例の検索紹介.
- 検索範囲は県内のみ.

「基幹病院」 医師

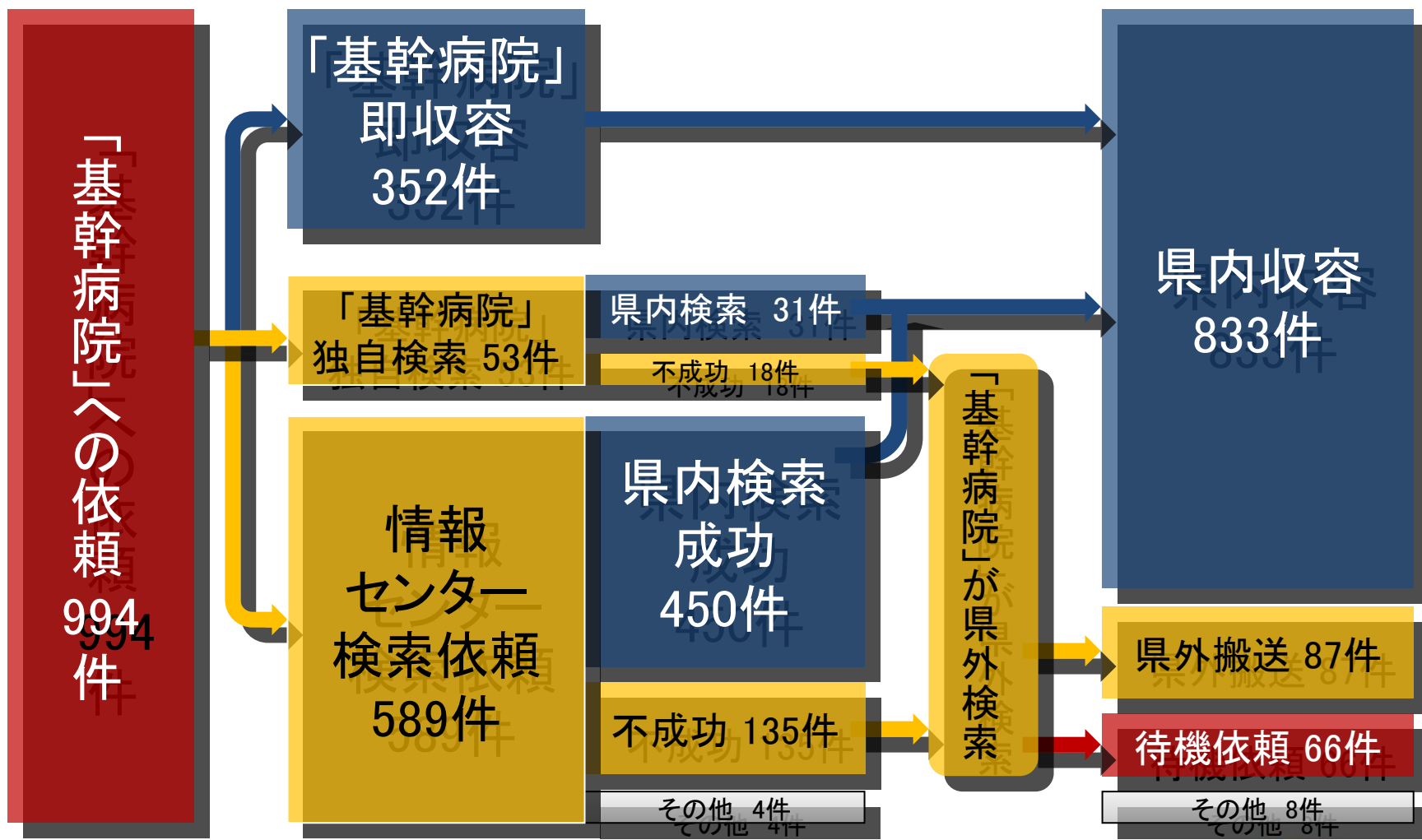
- 緊急度が高い症例の検索紹介.
- 県外の検索紹介.

- 県内満床の場合の対応依頼.
- 問題症例の調整依頼.

- 緊急度が低い症例の対応依頼.
- 一般救急のサポート依頼.

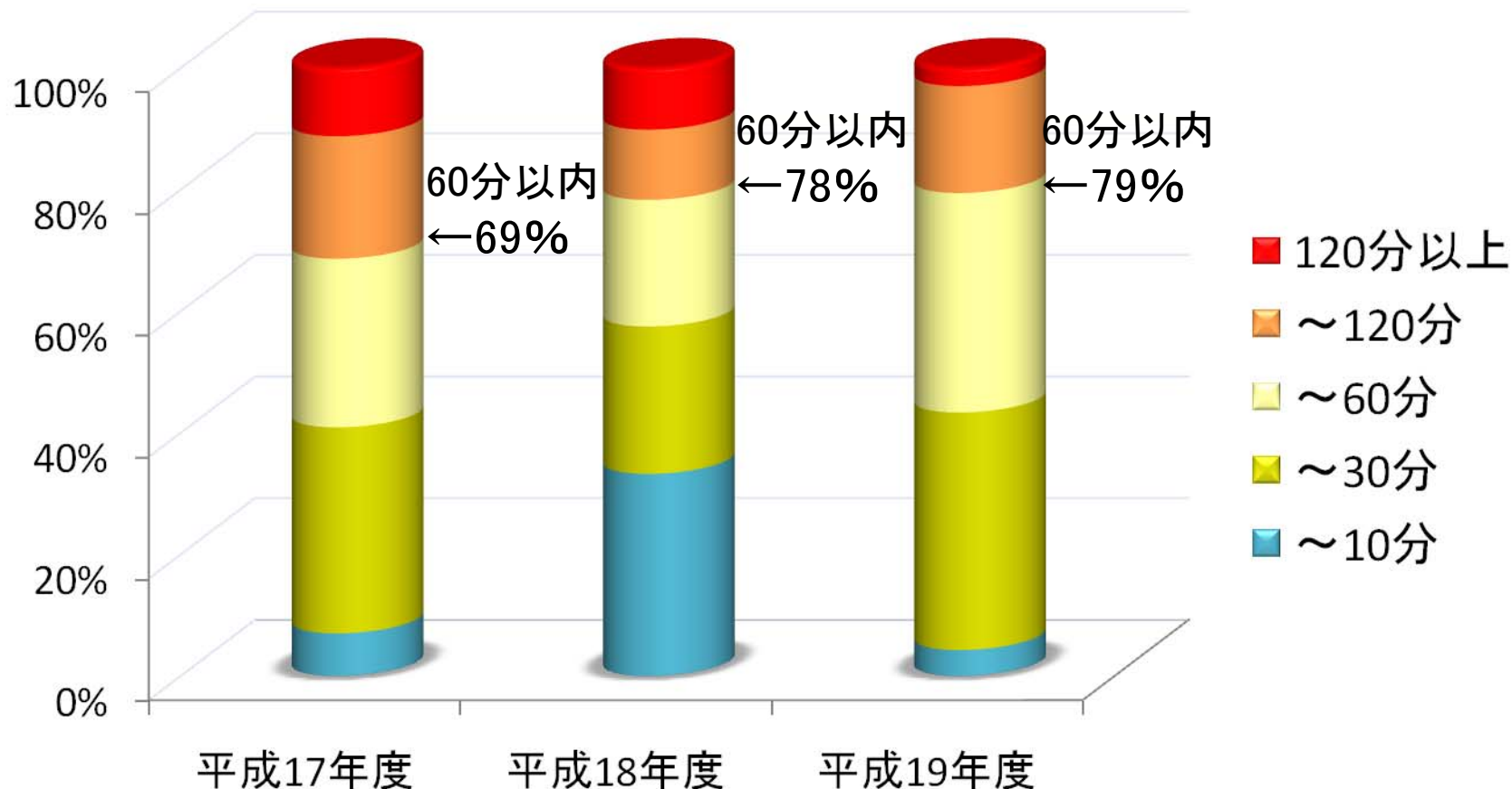


新方式開始後の07年度実績

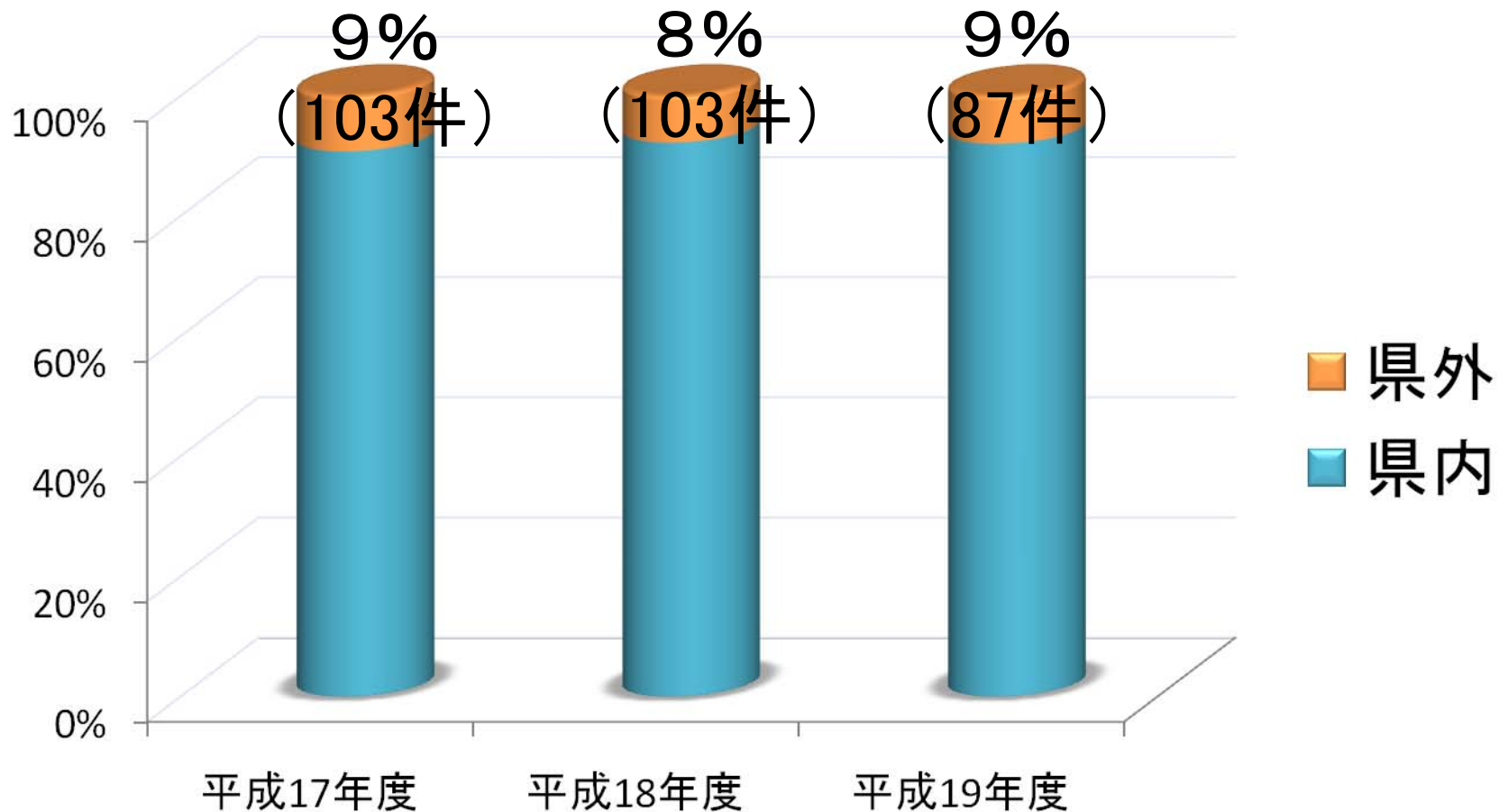


収容決定までの所要時間の推移

基幹病院独自検索+情報センター扱い、所要時間判明分のみ

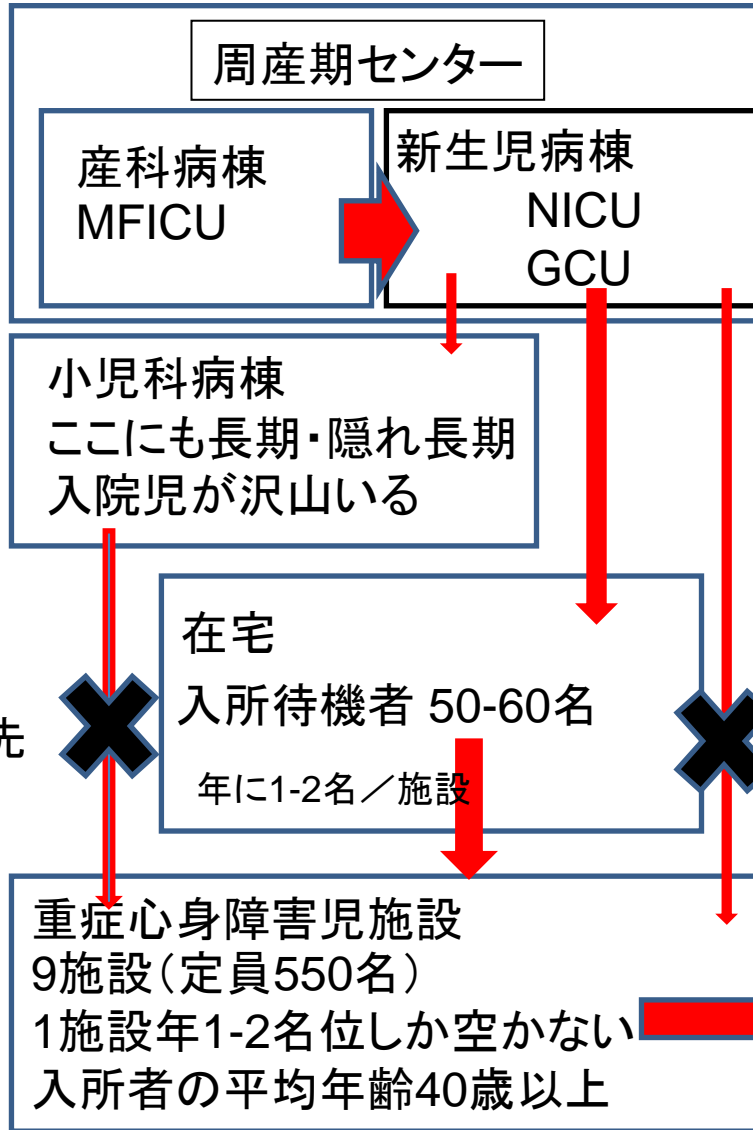


最終收容先の県内/県外別推移



障害を有する児をケアする体制の問題 神奈川県の場合（平成20年2月1日現在）

母体搬送
受入
依頼を年
80-100件
断り、県
外に斡旋
している



入院期間
6カ月以上1年未満 14人
1年以上 26人

9人が小児病棟に移れない
9人が福祉施設・自宅等に移れない

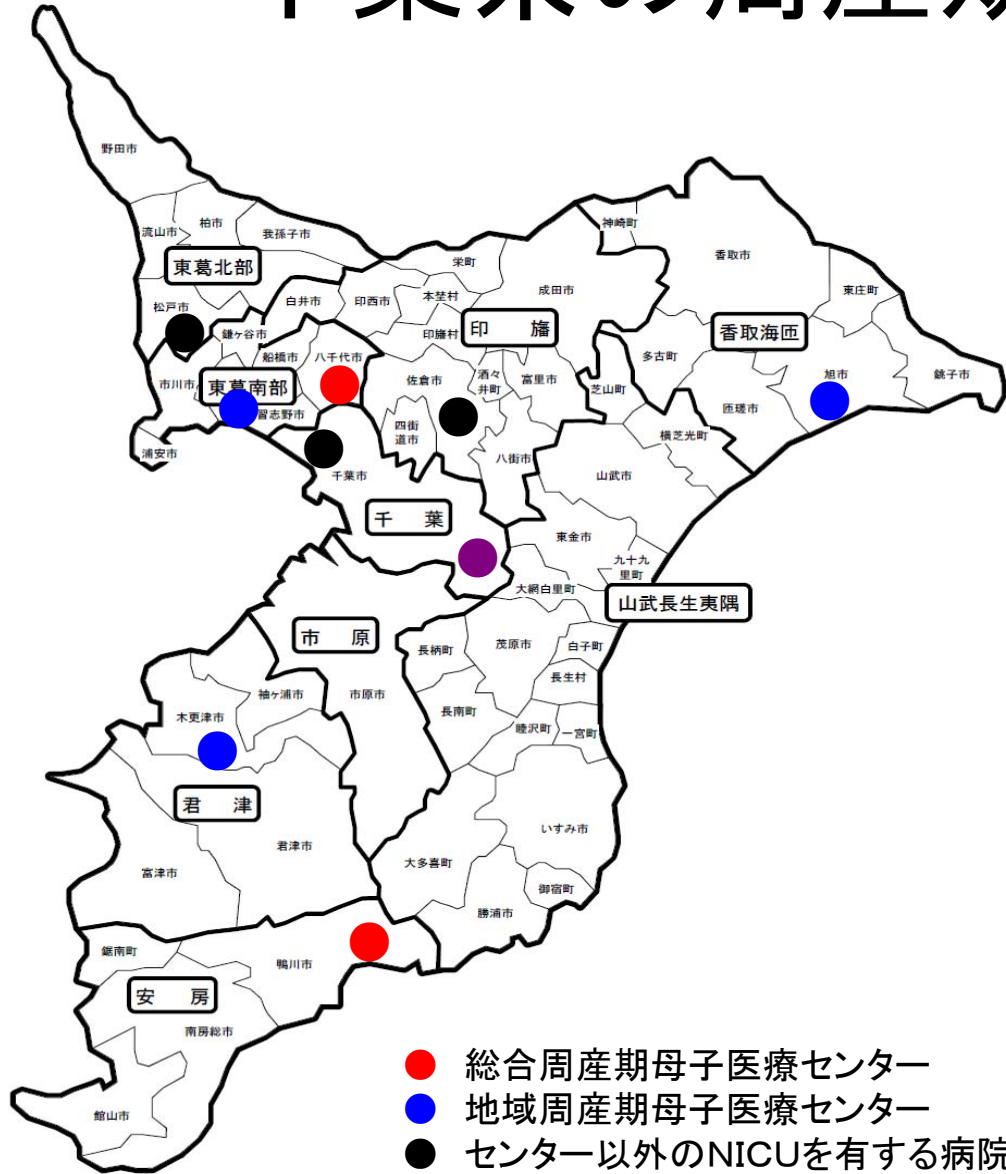
在宅優先

在宅優先

他の介護・療養施設



千葉県の周産期医療提供体制



- 総合周産期母子医療センター
- 地域周産期母子医療センター
- センター以外のNICUを有する病院
- 千葉県こども病院(分娩施設なし)

病院: 39施設

周産期母子医療センター

総合: 2 地域: 3

上記以外のNICU保有病院 3

診療所: 79施設

分娩取扱医師: 302人

NICU: 93床

人口 600万人

出生 5.2万人 分娩 4.6万

(2007年5月)

印旛

東邦大学医療センター佐倉病院

日本医科大学千葉北総病院

成田赤十字病院

東葛北部

東京慈恵会医科大学柏病院

松戸市立病院

東葛南部

東京女子医科大学八千代医療センター

社会保険船橋中央病院

順天堂大学順天堂浦安病院

東京歯科大学市川総合病院

香取海匝

国保旭中央病院

千葉

千葉大学医学部附属病院

千葉市立海浜病院

市原

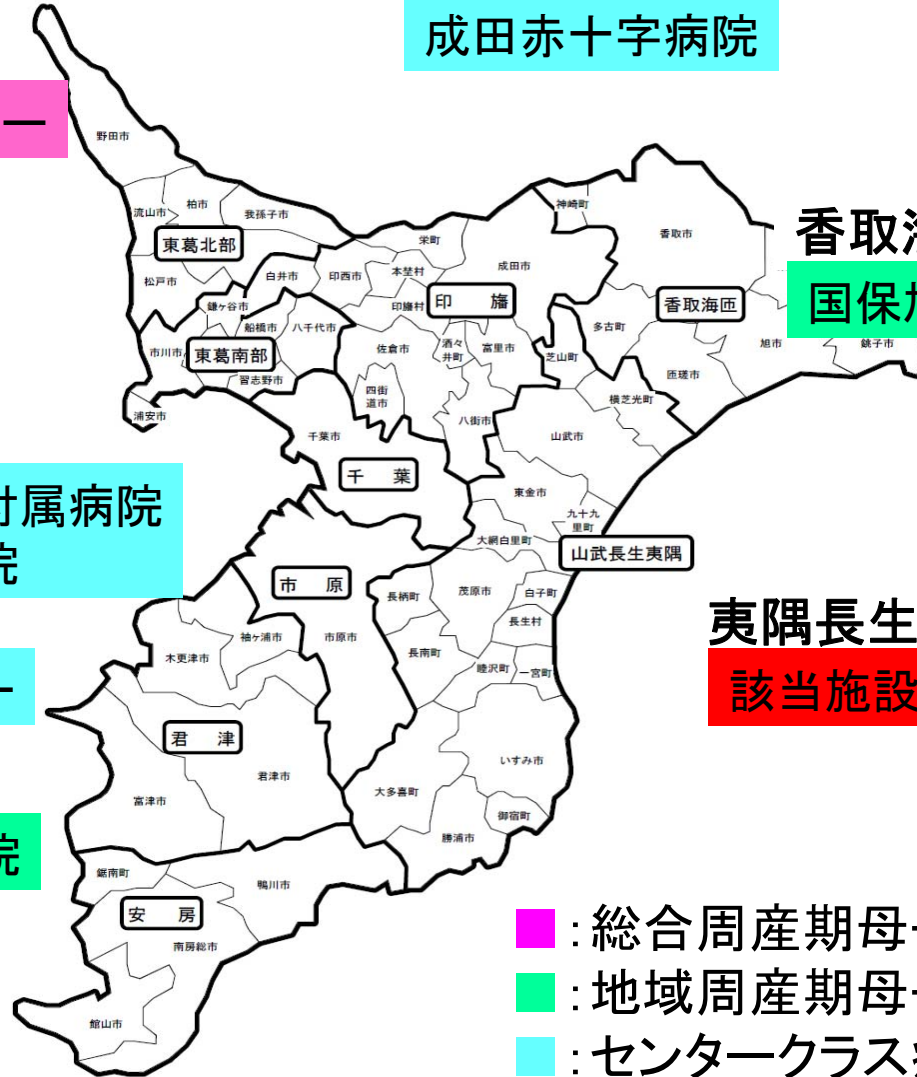
帝京大学ちば医療センター

君津

君津中央病院

安房

亀田総合病院



- : 総合周産期母子医療センター
- : 地域周産期母子センター
- : センタークラス病院

1998・1999年における千葉県の母体搬送

(総搬送数 2572件/2年間)

